



首都圏での小口配送でリニューアブルディーゼルの実証実験を開始 ～3tトラックの燃料を軽油から次世代バイオ燃料へ転換し、環境負荷低減を推進～

菱倉運輸株式会社(本社:東京都江東区、取締役社長:清水健朗、以下「菱倉運輸」)と伊藤忠エネクス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田畑信幸、以下「伊藤忠エネクス」)は 2025 年 7 月、首都圏で展開する菱倉運輸の小口積合せ配送用車両に使用する燃料としてリニューアブルディーゼル※¹(以下「RD」)を活用する実証実験を開始しました。

燃料のライフサイクル GHG 排出量を軽油比最大 90%削減する RD は、Neste Asia Pacific Pte Ltd (シンガポール)から輸入され、伊藤忠エネクスが菱倉運輸へ供給を行います。両社は既に、名古屋港を起点にコンテナ輸送を行うトラクタヘッド 1 台の燃料を、軽油から RD に代替する実証実験を実施済みであり、今回は RD を活用する実証実験の第 2 弾となります。両社は本取組みの成果を踏まえ、首都圏における小口積合せ配送用車両への RD の本格導入や、さらなるエリア拡大など、持続可能な物流の実現に向けた検討を進めます。

三菱倉庫グループの一員である菱倉運輸は、グループのマテリアリティの一つである「気候変動対策と環境保護の取組みの強化」を今後も積極的に推進していきます。

伊藤忠エネクスは、経営理念である「社会とくらしのパートナー」のもと、エネルギーの安定供給に取り組むとともに、環境負荷低減商材やサービスの普及促進を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



Neste 社のリニューアブルディーゼル



実証実験で使用する3tトラック

※1 Neste MY Renewable Diesel は、食料と競合しない廃食油や廃動植物油脂等のような廃棄物や残渣物を原料として製造され、ライフサイクルアセスメントベースでの GHG 排出量で石油由来の軽油と比べて最大 90% の削減*を実現します。RD は「ドロップイン」ソリューションとして、既存の車両や機械および給油関連施設を活用することが可能であり、既に欧米を中心に広く流通実績があります。脱炭素施策に係る導入コストを最小限に抑え、GHG 排出量削減にも大きく貢献できる次世代バイオ燃料として、今後の建設・輸送分野等でのさらなる利用拡大が期待されます。「リニューアブルディーゼル」は、エコマーク認定商品です。



エコマーク商品
伊藤忠エネクス株式会社
24165001

*「GHG 排出削減率」は計算方法を規定する各国・地域固有の法律および計算に使用される原材料比により異なります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社
産業ビジネス部門 産業ビジネス開発部 次世代燃料販売課
TEL:03-4233-8073

菱倉運輸株式会社
輸送統括部 島根
TEL:03-3642-8817